



高齢者虐待の防止に向けて ～「あれ？」と思ったら、まず相談～

「高齢者虐待」は身近に起こりうる問題です。虐待を早期に発見し、問題の深刻化を防ぐためには、近隣住民をはじめ、地域組織、介護保険サービス事業者など高齢者を取り巻く関係者の『気づき』が大切です。

「何か変だな」と感じたら、まず相談してください。相談・通報についての秘密は守られます。



八幡社会福祉士

あなたの身近に次のようなことはありませんか

高齢者で

- ・「怖いから家にいたくない」「自由に使えるお金がない」と訴えている
- ・身体に傷やあざを見つけることがある
- ・急に外出する姿を見なくなる
- ・汚れたままの衣類を着ている
- ・身体から異臭がする



ご近所で

- ・介護の辛さを訴えている
- ・保健・福祉関係者と話をすることや、援助を受けることをちゅうちょしている
- ・住居がきわめて不衛生になっている
- ・近所付き合いが少なく、訪問しても高齢者に会えない、嫌がられる
- ・医師への受診や入院の勧めを拒否している
- ・悲鳴や怒鳴り声、物が投げられる音が家から聞こえてくる

●問い合わせ 介護高齢課地域包括支援センター ☎53-2111 (内線365)
または各支所地域振興課地域福祉室

図書館ひろば

村上市立中央図書館 ☎53-7511

【中央図書館新着図書】

- ◆ 消えない月 (畑野智美)
- ◆ ホワイトラビット (伊坂幸太郎)
- ◆ 翻弄 (上田秀人)
- ◆ きっと誰かが祈ってる (山田宗樹)
- ◆ 墨の香 (梶よう子)
- ◆ 孤軍【越境捜査】 (笹本稜平)
- ◆ 編集ども集まれ! (藤野千夜)
- ◆ 感傷的な午後の珈琲 (小池真理子)
- ◆ 今日からできる認知症予防の食事と生活 (家庭栄養研究会/編)
- ◆ なぜあなたの疲れはとれないのか? (梶本修身)
- ◆ 日本茶のさわやかスイーツ (本間節子)
- 和食のえほん (江原絢子/監修)
- くろくんとちいさいしろくん (なかやみわ)
- おふくさんのおふくわけ (服部美法)
- まるみつた (大塚いちお)

◆…一般書 ○…児童書

一日図書館員体験参加者募集

図書館の仕事が体験できるイベント【一日図書館員】の参加者を募集します。本の貸出や閉架書庫の見学など、いつもと違う体験をしてみませんか。

- と き 12月2日(土) 午後1時30分～3時30分
- と ころ 中央図書館
- 対 象 市内の小学4～6年生
- 定 員 6人(先着順)
- 申し込み 11月4日(土) 午前9時～

電話または中央図書館カウンターで申し込んでください。(図書館の休館日は除く)

